

2020.3.8 原発ゼロへのカウントダウン in かわさき集会

広告掲載のおねがい

東京電力福島第一原子力発電所事故から9年が経とうとしていますが、未だに多くの方々が避難生活を強いられています。被害者が国と東電の責任を問う裁判は各地で行われており、神奈川では今年2月に不当判決が言い渡されました（原告団は控訴審で戦う姿勢を見せています）原発はひとたび事故を起こせば、長期間、広範囲にわたって、これまで経験したことの無い大被害を及ぼします。原発に依存しない『原発ゼロ』の実現こそ世界の流れであり大多数の国民の願いです。

かつて、国内には50基を超す原発が稼働していましたが、現在再稼働している数は限定的です。特に東京電力管内では一基も稼働していませんが、ここ数年の猛暑を何の問題もなく乗り切っています。『原発ゼロ』で国民生活に支障がない事は明白であり再稼働は全く必要ありません。

また、この8年間で様々な「自然エネルギー」の実用性も高まっており、既存の電力事業者が協力的な態度に転ずれば爆発的に普及する可能性が広がっています。エネルギー政策の転換を迫る国民的運動が今こそ求められています。

私たちは『原発はいらない、事故被害者を救済せよ』という思いを、原発事故発生時期に近い日程で行動として示すことが重要と考え、2020年3月8日（日）に中原平和公園で『第9回原発ゼロへのカウントダウン in かわさき』集会&アピールパレードを開催いたします。

日頃お世話になっております皆様方に集会へのご理解と、当日に配布するプログラムへの広告掲載のご協力をいただきます様、よろしくお願い申し上げます。

広告協力費 1マス 5,000円 5cm×4cm

【広告掲載について】

いずれかに○をお願いします

1. 昨年と同様で掲載します
2. 版を編集し、下記までメールします
3. 今回は見合わせます



締め切り 2020年2月末日

原発ゼロへのカウントダウン in かわさき実行委員会（共同代表 川口洋一・三嶋健）

<FAX> 044-223-7856 <メール> genpatsu@me.com (担当野坂)

お名前・団体名・ご連絡先（ご担当者様）